

一般流通における新しいカレー売場の創出

親心カレー便

仲川怜希

方向性

40代から60代の女性



1人暮らしの子どもを持つお母さん

着眼点

親御さんの心配事の1つは

うちの息子/娘は

自炊をしてるんだろうか、、

その一言の裏側には、きちんと自炊をして、栄養のあるものを食べて健康でいてほしい、自炊を通じて生活力や自立心も育てほしいという、いくつもの親心が重なっています。

親御さんが抱える大きな悩みを

もしかしたらルウで解決できるのでは？

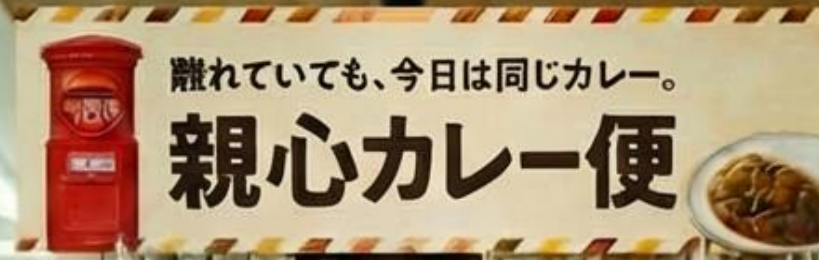
ルウの特徴


ルウの特徴って自分の手で作ること。

それはレトルトカレーにもお店で食べるカレーにもない価値だ。

離れていても

今日は同じカレー。




元気にしても？
ちゃんと食べてる？
たまには目覚ましてね。
母別



離れていても、今日は同じカレー。

親心カレー便



元気にしてる？
ちゃんと食べてる？
たまには自炊してね。

母エリ

離れていても

今日は同じカレー。

親心カレー便

ちゃんと自炊して健康でいてほしい
という思いを、ルウと具材、メッセージカード
に込めて一人暮らしの子どもにその場で贈れる
新しいカレー売場です。

流れ

01

BOXを手にとる

レジに向かうまで、子どもと一緒に送りたい具材や食材を選んでカゴに入れる。



02

メッセージを記入

子供へのメッセージを記入。
専用BOXに詰める。



03

親心カレー便ポストへ

レジで精算後、専用BOXに子供に送るものを詰める。
宛名ラベルを貼って、
ポストへ投函。



ポイント

離れていても

今日は同じ

2つのきっかけに

健康

のきっかけに

言葉で促すのではなく、カレーを作るセットを渡すことで自炊の一步を後押しし、その後の**自炊ハードルを下げて、継続的な健康につながります。**

会話

のきっかけに

一人暮らしの子どもとは、話すきっかけがだんだん減っていきませんが、このカレー便を送ることで、「あのカレーどうだった？」と**自然な会話が生まれるきっかけ**になります。

小売店にとっての導入メリット

広がる同時購入

ルウだけでなく、
一緒に送るお菓子・調味料・日用品なども
同時購入されやすくなります。

負担を最小限に

商品を詰めたBOXの集荷・配送は
配送業者が担当し、負担を極力抑えます。

小売店がぜひ置きたいと思える理由に



離れていても
今日は同じカレー。